

## 安全データシート

整理番号： M0126A  
作成： 2005/10/31  
改訂： 2023/4/1

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名： イザナス®（超高強力・超高分子量ポリエチレン繊維）

会社名： 東洋紡エムシー株式会社  
住所： 大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号  
担当部門： 高機能ファイバー営業セクション  
電話番号 TEL:06-6348-3445  
FAX番号 FAX:06-6348-3450

推奨用途： ロープ、ネット、釣り糸、各種産業資材用布帛など  
使用上の制限： 医療機器用途への使用は推奨できない

## 2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響

健康有害性：	人の健康に対する有害な影響は小さい。
環境有害性：	環境中で分解されず長期間残留する。
物理化学的危険性：	可燃性であり着火源があれば燃える。

GHS分類 分類基準に該当しない。ただし、油剤については未分類。

GHSラベル要素

絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	なし
注意書き：	安全対策 なし 応急措置 なし 保管 なし 廃棄 なし

その他の危険有害性： なし

## 安全データシート

整理番号： M0126A  
作成： 2005/10/31  
改訂： 2023/4/1

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物（2%以下の油剤を含む）（成形品）

成分及び含有量

成分名称	含有量 wt. %	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
ポリエチレン	98%以上	9002-88-4	(6)-1	公表	-	-	-
油剤	2%以下	非公開	非公開	非公開	-	-	-
残留溶媒	0.1%以下	非公開	非公開	非公開	-	-	-

## 4. 応急措置

吸入した場合：	溶融物が発生するガスを吸って気分が悪くなった場合は、ただちに新鮮な空気のある場所に移し回復を待つ。回復しない時は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合：	溶融物の場合はただちに清浄な水で冷やす。皮膚上で固まった樹脂は無理に剥がさず、医師に診断を受ける。
眼に入った場合：	繊維の破片等が眼に入った場合は、ただちに清浄な水で洗浄する。不快感が残るようであれば、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合：	出来るだけ吐き出し、不快感が残るようであれば医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護：	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行なってはならない。
医師に対する特別な注意事項：	症状に対応した対処療法を行なうこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。

## 5. 火災時の措置

消火剤：	泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素、乾燥砂、水噴霧
使ってはならない消火剤：	冷却の目的で噴霧水は用いてもよいが、消火に棒状水を用いてはならない。
特有の危険有害性：	火災時に一酸化炭素等を含む有毒ガスを発生する。 燃焼ガスや煙を吸入しないようにする。
特有の消火方法：	水をかけて消火するのが良い、一般火災と同じ消火法を用いる。
消火を行う者の保護	大規模な火災の場合、呼吸用器具を着用する。

## 安全データシート

整理番号： M0126A  
作成： 2005/10/31  
改訂： 2023/4/1

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置：	指などに絡まると切創したり、切断することもある。
環境に対する注意事項：	環境への影響は小さいが、長期間残留する。野生動物に絡まり、傷つける恐れがある。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材：	箒や掃除機等で全量回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策：	溶融する場合は有効な局所排気内で取扱う。 繊維を切断する場合、あるいは短繊維を取り扱う場合にはダストが発生するので、吸入しないよう防塵マスクなどを着用する。ダストが発生し、目に不快感を感じる時にはゴーグルを着用する。
局所排気・全体換気：	粉塵やガスが発生する作業では局所排気、全体換気を行なう。
安全取扱注意事項：	この繊維は高強度で容易には切れない。繊維が指などに絡まないよう注意する。特に走行中の繊維には手をふれない。繊維の加工には、繊維が絡まった状態になると自動的に停止する安全装置を使用する。
接触回避：	酸化性物質、あらゆる発火源
保管	
安全な保管条件：	消防法指定可燃物であり、市町村条例に従う。 (消火設備、屋内貯蔵、取扱所など) 火気や熱源より遠ざけて保管する。
安全な容器包 装材料：	紙製の容器、袋など。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：	溶融する場合は有効な局所排気装置を設置する。 繊維が絡まった状態になると自動的に停止する安全装置を設置する。
許容濃度	該当しない
保護具	
呼吸用保護具：	繊維を切断する場合、あるいは短繊維を取り扱う場合にはダストが発生するので、防塵マスクなどを着用する。
手の保護具：	繊維による擦過傷や火傷を防止するために耐熱手袋を着用する。
眼の保護具：	眼に不快感を感じる時にはゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具：	繊維による擦過傷や火傷を防止するために長袖の衣服などを着用する。
適切な衛生対策：	取扱い後はよく手を洗うこと。

## 安全データシート

整理番号： M0126A  
作成： 2005/10/31  
改訂： 2023/4/1

## 9. 物理的及び化学的性質

## 製品

外観	物理的状态：	固体
	形状：	繊維
	色：	白色
	臭い：	特有臭(少しメタノール様臭)
	臭いのしきい(閾)値：	
	融点・凝固点：	145度前後
	沸点、初留点 及び沸騰範囲：	データなし
	燃焼性(固体、気体)：	可燃性。着火源があれば燃える。
	燃焼の又は爆発範囲：	情報なし
	引火点：	密閉式 341°C
	自然発火温度：	330-410°C
	分解温度：	>300°C
	pH：	該当しない(水に不溶)
	粘度：	情報なし
	動粘度：	情報なし
	溶解度：	水に不溶。熱ベンゼン、キシレンに可溶。
	n-オクタノール/水 分配係数：	該当しない(n-オクタノール、水に不溶)
	蒸気圧：	情報なし
	密度(g/cm <sup>3</sup> )：	0.97 (0.97)
	蒸気密度：	情報なし
	蒸発速度：	情報なし
	粒子特性：	情報なし

## 10. 安定性及び反応性

反応性：	一般的な貯蔵及び取扱いにおいては安定で反応性はないと考えられる。
化学的反応性、化学的安定性：	一般的な貯蔵及び取扱いにおいては安定で反応性はないと考えられる。
危険有害反応可能性：	一般的な貯蔵及び取扱いにおいては安定で反応性はないと考えられる。
避けるべき条件：	130°C以上の高温、裸火。
混触危険物質：	酸化性物質
危険有害な分解生成物：	燃焼時に一酸化炭素を生成することがある

## 安全データシート

整理番号： M0126A

作成： 2005/10/31

改訂： 2023/4/1

## 11. 有害性情報

製品	製品に関する情報は必須		
急性毒性（経口）：	主成分	LD50 >5000mg/kg	（ラット）
	油剤	情報なし	
	残留溶媒	LD50 4170mg/kg	（ラット）（区分外）
急性毒性（経皮）：	主成分	情報なし	
	油剤	情報なし	
	残留溶媒	LD50 5900mg/kg	（ウサギ）（区分外）
急性毒性（吸入）：	主成分	情報なし	
	油剤	情報なし	
	残留溶媒	LC50 (4hr) 500ppmV	（ラット）（区分2）
皮膚腐食性／刺激性：	日本産業皮膚衛生協会パッチテスト（河合法）	準陰性（1B）	
	主成分	データなし	
	油剤	繰り返しの接触により障害を起こすことがある。	
	残留溶媒	ウサギ：腐食性(区分1)	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：	主成分	情報なし	
	油剤	繰り返しの接触により障害を起こすことがある。	
	残留溶媒	ウサギ：刺激性なし	
呼吸器感作性：	主成分	情報なし	
	油剤	情報なし	
	残留溶媒	情報なし	
皮膚感作性：	主成分	情報なし	
	油剤	情報なし	
	残留溶媒	モルモット：感作性なし	
生殖細胞変異原性：	情報なし		
発がん性：	IARC等で評価されていない		
生殖毒性：	情報なし		
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：	区分3(気道刺激性)		
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：	区分1(肝臓、呼吸器)		
誤えん有害性：	情報なし		

## 安全データシート

整理番号： M0126A  
作成： 2005/10/31  
改訂： 2023/4/1

## 1 2. 環境影響情報

製品	製品に関する情報は必須
生態毒性	
急性毒性：	情報なし
魚類：	情報なし
甲殻類：	情報なし
藻類：	情報なし
慢性毒性：	情報なし
魚類：	情報なし
甲殻類：	情報なし
藻類：	情報なし
残留性・分解性：	情報なし
生体蓄積性：	情報なし
土壌中の移動性：	情報なし
オゾン層有害性：	情報なし
他の有害影響：	重大な作用や危険有害性は知られていない

## 1 3. 廃棄上の注意

廃棄方法： 埋め立てる時は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従って公認の産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託し処理する。  
焼却するときは、管理された焼却設備を用い大気汚染防止条例等の諸法令に従って処理する。  
【汚染容器・包装】 残余廃棄物と同じ

## 1 4. 輸送上の注意

国連勧告	国連分類：	国連勧告の定義上の危険物には該当しない
	国連番号：	該当しない
	品名（国連輸送名）：	該当しない
	容器等級：	該当しない
海洋汚染物質：		海洋汚染物質には該当しない
国内規制：		輸送に関する法規制には該当しない。
輸送の特定の安全対策及び条件：		重量物のため、転倒、落下がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。また、破袋の恐れがあるので、水濡れや、乱暴な取扱いはしない。

## 安全データシート

整理番号： M0126A  
作成： 2005/10/31  
改訂： 2023/4/1

---

## 15. 適用法令

消防法 指定可燃物  
労働安全衛生法

---

## 16. その他の情報

参考文献： 厚生労働省 職場のあんぜんサイト  
製品評価技術基盤機構 (NITE)  
経済産業省 化学物質排出把握管理促進法サイト  
許容濃度等の勧告 (2019) 日本産業衛生学会 産業衛生学雑誌 2019; 61 (5) : 170 - 202  
調達品のSDS

制約事項： 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。  
また、注意事項は通常の実施を前提としたものです。特別の実施をする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。  
記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。